

日本女性会議'90たかまつ

男女がお互いに高めあえる快適社会をめざして

21世紀へ向けて、女性・男性といった区別なく、誰もが人間として尊重される快適な社会の創造をめざして、四国で初めて日本女性会議を開催。高松市民も大勢参加し、質の高い論議を幅広く展開しました。また、この会議の開催を記念して、レトロ彩色写真展を催しました。

テーマ／快適に働き 快適に生きる

主 催／日本女性会議'90たかまつ実行委員会 高松市
協 賛／労働省香川婦人少年室 香川県 香川県市長会 香川県町村会
後援／朝日新聞社四国総局 愛媛新聞社高松支社 岡山放送四国支社
共同通信社高松支局 産経新聞社高松支局 山陽新聞社高松支社
山陽放送四国支局 時事通信社高松支局 四国新聞社 瀬戸内海
放送 N H K 高松放送局 西日本放送 日本経済新聞社高松支局
毎日新聞社高松支局 読売新聞社高松支局



期 日	会 場	内 容
平成 2年11月3日(土)午前9時50分	市 民 会 館	参加者数／約1,600人 オープニング・コンサート(藤井むつ子によるサヌカイトの演奏) ————— 開会式 ————— 基調講演 ・テーマ 女が選択するとき—21世紀の快適生活に向けて ・講 師 高原須美子(経済評論家)
11月3日(土)午後1時30分	市民会館ほか3会場	セッション1～セッション4
11月3日(土)午後4時30分	讃 岐 丸	参加者数／約510人 船上レセプション
11月4日(日)午前10時	市 民 会 館	参加者数／約1,500人 シンポジウム ・テーマ “21世紀の快適生活” ・パネリスト 石 弘之(朝日新聞編集委員) 桐島 洋子(作家) 傑 茜子(評論家・作家) 角田由起子(弁護士) ・コーディネーター・司会 山本コウタロー(音楽プロデューサー) 井原 理代(実行委員会委員) ————— アピールの採択 ————— ————— 閉会式 —————





セッション 1	会 場／市民会館 参加者数／約1,300人
---------	--------------------------

テー マ／女と男が語る
パネリスト／中山 千夏(作家)
篠田 正浩(映画監督)
コーディネーター・司会
森 久美子(実行委員会委員)
兼間 道子(実行委員会委員)

セッション 2	会 場／オリーブホール 参加者数／約200人
---------	---------------------------

テー マ／“働き”を考える
パネリスト／池田 清一郎(三菱信託銀行池袋支店長)
荻原カイヤ・レーナ(フィンランド・インフ
オメーションオフィサー)
コーディネーター・司会
角田 由紀子(弁護士)
加藤 英子(実行委員会委員)

セッション 3	会 場／セントラルホール・ウイング 参加者数／約250人
---------	---------------------------------

テー マ／“遊び”を考える
パネリスト／藤井 康男(龍角散代表取締役)
三ッ谷洋子(女性スポーツ財団日本支部代
表)
コーディネーター・司会
合田 敏行(NHKアナウンサー)
星川 叔子(実行委員会委員)

セッション 4	会 場／市美術館講堂 参加者数／約200人
---------	--------------------------

テー マ／“学び”を考える
パネリスト／木下 明美(ブックアドバイザー)
山口 彩子(堺市議会議員)
コーディネーター・司会
俵 蓬子(評論家・作家)
田中 良子(実行委員会委員)



期 間／平成 2年10月1日(月)～6日(土)
会 場／市役所市民ホール
テー マ／百年前の女性たち
内 容／100年前の女性の生活を中心とした写真100点
入場者数／約6,100人
主 催／日本女性会議'90たかまつ実行委員会 高松市 共 催／朝日新聞社 濑戸内海放送

